

2021-2024年JICA海外協力隊に対する情報支援ツール「クロスロード」編集・発行およびWEB対応業務における業務

(公告/公示日：2021年 3月 3日/調達管理番号：20a01262) について、意見招請に寄せられたご意見と質問に対する回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長(契約担当)

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P. 6	2. 背景	読者層が「友人、家族、所属先、一般市民へと拡大」とあるが、現在、隊員とその関係者以外が紙の雑誌を入手する方法はあるか。	JICA海外協力隊への応募を考えている方は、JICA海外協力隊の募集説明会に来場すれば、別冊「応募関心者号」が配布されます。それ以外の場合は、Web上で読んでいただくことになります。
2	P. 6・7	派遣国の横顔	他のページにおいても該当しますが、現在の取材方法として、「国内の方々に対して」という決まりがあります。とはいえ、国内取材ではなく派遣国の現地の担当者などに取材できれば、記事にも深みが生まれるかと思えます。日本の活動をどう思うかなど、現地の方にメールやオンラインなどで取材を実施することは可能でしょうか。	取材が国内となっているのは、ほとんどの取材対象者が活動を終えたJICA海外協力隊員であるためです(活動中の隊員だと活動を振り返っての発言が難しいため)。協力隊員が任地で活動していた時の関係者(同僚や大家さんなど)に連絡を取るのには、通信手段や言語の点で難しいと考えますが、提案は可能です。
3	P. 7	II 4 冊子の種類と主な対象者	「派遣前のJICA海外協力隊」を対象に通常号を配布しているのはなぜですか。	派遣前には全隊員が派遣前訓練を受けます。その際に配布し、先輩隊員たちの活動の実際(苦労、工夫や教訓など)を知ってもらうことを目的としています。
4	P. 7	II 4 冊子の種類と主な対象者	クロスロードを読まれるメインターゲットを教えてください。	クロスロードは活動中隊員向けの情報誌なので、メインターゲットは開発途上国で活動をしているJICA海外協力隊員です。
5	P. 7	II 6 (1) (2) 「別冊」について	「OB・OG」向けの別冊を送ることとの違いは何ですか。応募関心層(別冊)との違いも教えてください。	「OB・OG向け」は全国45,000人の協力隊OB・OGに送付し、JICAボランティア事業の現在の取り組みなどをお伝えしています。また、応募関心層向けは、募集説明会などで協力隊への参加を検討している一般の方々に配布し、協力隊について理解を深めてもらうことを目的としています。
6	P. 8	III 2 企画	実際の公募(コンペ)のタイミングなど決まっていたらご教示をお願いします。	現在のところ、4月下旬公告開始、7月上旬契約開始を想定しています。
7	P. 8	III 2 企画	現状の制作物の課題など感じている箇所がありましたら教えてください。	・通常であれば、70数カ国で常時2,000名の協力隊員が活動しています。大まかには年間3回(ないし4回)の赴任のピークがあり、約120の職種の隊員がいます。国や職種、記事に触れる時期(着任後どの位か)、年齢も多様な隊員の中で、多くの隊員に関心を持ってもらえる特集を検討する必要があります。 ・協力隊員の活動支援を目的とする情報誌なので、おおよそどの記事も掲載される隊員の経験・工夫・反省・学びが含まれることとなりますが、失敗からの学びが類似しており、読者向けに様々な角度からの反省や気づきを引き出すことが難しいです。
8	P. 8	III 2 企画	年間の定例テーマはありますか。(「この月には必ずこのテーマを入れる」など)	特にありません。
9	P. 8	III 3 (1) イ	帰国時オリエンテーションは、年何回(帰国時の1月、3月、6月、9月に各1回の実施でしょうか)、場所はどちらでの開催を予定されておりますか。また、制作する協力依頼用紙は、オリエンテーションの都度では何部ご用意されておられましたか。また、依頼用紙の出力紙は受注者側で用意することになりますか。	帰国時オリエンテーションは隊員の帰国に合わせて、年4回(帰国時の1月、3月、6月、9月)の実施です(年4回の派遣のため、帰国も年4回になります)。しかし、現在は隊員の派遣が年4回から年3回に変更となったので、今後は隊員の帰国に合わせた年3回の実施予定です。協力依頼用紙は帰国隊員の人数に合わせて発注者側が用意しています。
10	P. 9	6. 印刷・製本・納品	成果品の納品は、事務局と首都近郊の発送業者倉庫の2か所という理解でよいか。	ご理解のとおりです。
11	P. 9	III 6 (3)	首都近郊発送業者は、1箇所となりますか。納品場所は、JICA本部を含めて計2箇所ですか	
12	P. 9	III 6 (3) (5)	印刷物の納品先は都内1箇所です問題ないですか。(複数ある場合はご教示ください)	
13	P. 9	6. 印刷・製本・納品	海外派遣中の隊員にはどのような方法で届けられるのか。ネット環境の整わない(wifiの未整備、停電など)国は現在どのぐらいあるのか。	派遣中の隊員はWEBで閲覧してもらうことになっています。ネット環境が全く整備されていない国はなく、任地ではネットができないものの近隣の町まで足を運べばネットができる隊員がほとんどです。また、JICAの在外拠点にも冊子を1部送付していますので、在外拠点に立ち寄った際に冊子を閲覧することが可能です。

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
14	P.9	Ⅲ 5 (2)	<p>初校および最終校の提出は、どのような形式でのお渡しになりますか。メールやオンラインストレージを利用したPDFなどのデータでのお渡し、PDFの出力紙または印刷所への入稿後色校紙でのお渡し。</p> <p>オンラインストレージでのお渡しの場合、ストレージの用意はJICA側と受注者側のどちらが行いますか</p> <p>JICA側での校正回数およびタイミングを教えてください。初校お渡し後、JICA側から加筆・修正へのお戻しはありますか。初校へのお戻し（1回目）を反映した最終校を受注者が制作しJICA側へ再提出しご確認後、お戻しいたごき（2回目）、受注者で加筆・修正があれば反映後した校正紙をJICA側へ提出し校了決済（3回目）をいただくのでしょうか。または、初校でのお戻しはなく、最終校のお渡し後、お戻しをいただく（1回目）、訂正後の校正紙をご確認いただき校了決済（2回目）となりますか。</p> <p>また、印刷所からの色校正紙の確認も実施されますか。その場合、校了決済は色校紙で実施いただくことも想定できますか。</p>	<p>JICAが用意するオンラインストレージを利用して、ワード及びPDFで提出していただきます。初校をご提出いただいたあと、JICA側でコメントを入れさせていただきます、2校、（必要に応じて）3校、最終校まで確認させていただきます。</p> <p>色校はとっておりません。</p>
15	P.9	Ⅲ 6 (4)	<p>HTML仕様のデータを納品するとありますが、HTML仕様のデータ（HTMLファイル）とは、指定されたテンプレートにコーディングを行って納品するのか？あるいは指定された制作システム（CMS）に原稿を入力し、HTMLを出力することをもって納品とするのか？データの納品形式について教えてください。</p>	<p>指定されたテンプレートにコーディングを行って納品していただきます。</p>
16	P.9	Ⅲ 4 原稿作成	<p>WEB用の納品データの仕様（形態）が記載ありませんが、もし決まっていたらおしえてください。</p>	
17	P.9	Ⅲ 5 (1)	<p>表紙や本文が現在2色ですが今後変更する予定はございますか。</p>	<p>Ⅳ 2. (4)仕様 イ. ページ数について、「通常号」と「別冊②OB/OG向け」については、総ページ数：36ページ、表紙4色カラー：4ページ、本文2色カラー：32ページ、と変更します。</p>
18	P.9	Ⅲ 3 (1) オ	<p>情報収集のためのセミナー・イベントへの参加は近隣のものだけでよろしいですか。遠方への参加も必要ですか。</p>	<p>企画・編集に必要なセミナー、イベントに適宜参加、取材していただきたいと思ひます。</p>
19	P.9	Ⅲ 3 (2)	<p>「情報を提供するため、事例を収集するだけでなく、多くのボランティアに共通する課題を把握し、その背景や原因を分析するとともに、解決に役立つ情報や参考事例を体系的に整理・蓄積し、台割や特集テーマに反映する。」と記載されていますが、分析や情報収集結果をレポートにして提出する必要がありますか。</p>	<p>必要ありません。</p>
20	P.9	Ⅲ 6 (2)	<p>印刷のゲラ（色校正）は1回で問題ないですか。</p>	<p>色校正は行いません。</p>
21	P.10	Ⅲ 7 原稿依頼	<p>原稿作成で「謝金は発生しないものとする。これら以外の外部者に原稿作成依頼を行うことを企画する際は、JICAの規程に基づき、JICAが支払いを行う。」と記載されていますが、ライターに取材原稿を依頼する場合も当てはまりますか。</p>	<p>ライターに取材原稿を依頼する場合は、原稿料に反映してください。</p>
22	P.10	Ⅲ 7.8	<p>外部への原稿制作依頼、写真撮影・借用への支払いは、JICAの規定に基づくとありますが、規定に基づく稿料、写真撮影料、借用費を教えてください。</p>	<p>「JICAの規定に基づく」のではなく、「必要な経費を積算する」と変更してください。</p>
23	P.10	9.取材	<p>隊員個人のSNS発信について、制限や規定などはあるか。</p>	<p>ソーシャルメディアの私的利用に関するガイドラインにて、ルールを設けています。</p>
24	P.10	Ⅲ 9	<p>JICAの規定を確認すると取材費とは交通費などの経費を指しておられるように読み解けましたが、専門性が求められる取材の場合、英語ほか外国語での取材の場合などの取材費が発生する場合は、どのような扱いになりますか。あるいは参考の見積書フォーマットの項目にある取材人件費となりますか。</p>	<p>取材に必要な費用が発生する場合は、原稿料に反映してください。</p>
25	P.10	Ⅲ 10	<p>アンケートの集計にウェブアンケートの利用を前提とするとありますが、アンケートを募集するサイトは、受注者側が新規に立ち上げて用意するのでしょうか。既存のサイトを利用いたしますか。</p>	<p>受注者側にお任せしていますが、今回はGoogleアンケートを利用しています。</p>
26	P.10	10. アンケート	<p>現在、活動中の隊員数は2020年11月現在で448人とあるが、今後3年間の派遣人数はどのぐらい回復していくと思われるか。</p>	<p>2022年度までには、従来の派遣規模（派遣中隊員数2,000人）まで回復したいと考えています。</p>
27	P.10	Ⅲ 10 アンケート	<p>アンケートの集計業務は今回の委託に含まれますか。</p>	<p>含まれます。</p>
28	P.10	アンケート	<p>毎号発行するごとにアンケートを取っており、質問内容などを協議しながら決めて実施している形だと思ひます。これから青年海外協力隊への参加を考えている方々のため、アンケート結果の内容を誌面に一部公表することは可能でしょうか。</p>	<p>可能です。</p>

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
29	P. 12	Ⅲ 11(2) Ⅳ2 (4) イ	仕様において「通常号」、「別冊②0B/0G向け」は、2色カラーの印刷を採用されています。「ビジュアルを重視した読みやすい形式を重視する」とありますが、ビジュアルを意識して4色カラー版への色数の変更をご提案することも可能でしょうか。	Ⅳ 2. (4)仕様 イ. ページ数について、「通常号」と「別冊②0B/0G向け」については、総ページ数：36ページ、表紙4色カラー：4ページ、本文2色カラー：32ページ、と変更します。
30	P. 12	Ⅳ 2 (5) タイトル	表紙ロゴは新たに提案可能ですか。	可能です。
31	P. 13	Ⅵ	業務完了報告書に記載する業務の内容は、企画については企画書を添付する、編集についてはどのようなコンセプトで編集したのかなどを各項目にわたって記載するイメージでしょうか。または、「企画、編集、取材、構成・レイアウト、印刷進行管理を行った」という実施した業務の箇条書き表現で良いのでしょうか。どの程度までの記載をイメージしているのか教えてください。	各業務の内容において、実施した内容を記載していただきます。実施概要がわかる程度の記載をお願いします。
32	P. 14	Ⅶ 4	成果品等のうち、ウェブ掲載用データの納品媒体としてCDを指定されておられますが、DVDでの納品は可能でしょうか。	可能です。
33	P. 26・27		現在の日本社会では、女性の活躍にも大きな注目が集まっています。青年海外協力隊の活動においても、女性だからこそ活躍するケースは多くあると思いますが、女性向けの連載企画などをご提案することは可能でしょうか。	可能です。
34	-	特集	「年間の企画項目（各号のテーマなど）を事務局側より提示する」という業務内容の説明が記載されていますが、年間の企画項目を決める段階で企画のご提案をさせていただくことは可能でしょうか。	可能です。ぜひお願いいたします。
35	全頁	「クロスロード」WEBページ	毎号冊子をWEBにアップしている形ですが、今後のマーケティングの一環として、「クロスロード」掲載号のダウンロード数やサイトアクセス数などの分析数字を共有いただくことは可能でしょうか。	公告時の業務仕様書に反映します。
36	全頁	写真・デザイン等	これまで様々な国での活動を掲載されてきたと思いますが、隊員の活動写真や発展途上国の実情がわかる写真など、普段目にしない貴重なビジュアルが多くあり、読者にはその臨場感を伝えることができれば、なお良いと思います。そのために印刷の色を4色にすることは予算の兼ね合いが合えば可能性はございますでしょうか。	入札に際しての提案時には可能です。ただし、参考見積のカラー指定は、記載の通りをお願いします。
37	全頁	デザイン・レイアウト	表紙及び特集ページなどこれまで企画内容を基に実施されてきた形と存じますが、それぞれのページに対してデザインやレイアウトのレギュレーションはございますでしょうか。もしくは特段ないということであれば設定する予定はございますでしょうか。	特にありません。受注者にご提案いただく形です。
38	全頁	デザイン・レイアウト	本冊子は幅広い年齢層の方々ที่读者であり、それはこれからも変わらない方針であると存じます。そこで改めて既存の規定から文字の大きさや文章量の増減をご提案することは可能でしょうか。	可能です。
39	全頁	デザイン・レイアウト	青年海外協力隊の活動を文字だけの情報だけでなく、もっと視覚的に知ってもらう手法として、いわゆる活動写真集ページという形で、写真を多く、大きく取り扱うような企画をご提案することは可能でしょうか。	入札に際しての提案時には可能です。ただし、参考見積のカラー指定は、記載の通りをお願いします。
40	別添資料	参考見積様式	参考見積様式は、追加や削除を行ってもよろしいでしょうか。	企画料、編集料、校正料、原稿料、デザイン料・DTPデータ作成料等の項目については追加、削除は不可ですが、その下の詳細（文章作成料、写真撮影料、取材人件費、デザイン料等）は追加、削除は可能です。